

未来への想い、つながる社会へ

# インパクト 預金

インパクト預金は、PIF（ポジティブ・インパクト・ファイナンス）の原資となる定期預金です。預金者のみなさまには、中小企業のサステナビリティ経営への取組みを、預金を通してサポートいただけます。



預金者

商工中金

融資先企業

預金を通して持続可能な社会の実現に貢献できる。



中小企業のサステナビリティ経営を支援できる。



貴社のサステナビリティ活動の対外的なアピールにもなる。



# インパクト預金は、

ポジティブ インパクト ファイナンス

# PIFの原資となる、 法人向け定期預金です。

環境・社会・経済へのポジティブな影響を創出しようとする中小企業に対して、サポートを行うPIF。インパクト預金は、そのPIFの原資となることで、社会全体のサステナビリティの向上に貢献していく定期預金です。

## インパクト預金の仕組み



## 商工中金のPIF支援事例



県内15拠点の物流施設を保有する白石倉庫。新設した定温倉庫で地域の食糧の安定備蓄に努めるほか、従業員の幸福度の可視化、環境に配慮したコンテナの利用も推進しています。



鋳造品の製造に用いられる砂型を製造する榊原工業。環境省の「SBT目標設定支援事業」の支援企業として、CO<sub>2</sub>排出量の可視化、工場内での太陽光パネル増設を進めています。



クロマグロやブリの養殖で、高い品質を追求する道水中谷水産。2030年までの出荷目標を掲げ水産物の安定供給に努めるとともに、海洋環境の保全にも取り組んでいます。



## 商工中金のPIF支援実績 39件 101億円 (令和5年3月末時点)

今後は、インパクト預金を原資として、さらにさまざまな企業のサステナビリティへの取組みを支援していきます。  
「PIFと紐付けし、インパクト預金とそれを原資としたPIFの枠組み」は、本邦初の取組みとして令和4年度環境省「グリーンファイナンスモデル事例創出事業」に選定されました。

### インパクト預金 商品概要

●名称/「インパクト預金」(令和5年度募集分) ●対象者/法人のお客さまで、新たな資金でお預入れのお客さま(令和5年5月31日時点でPIFをご利用またはお申し込みいただいていないお客さまに限り) ●募集総額/100億円 ●募集期間/令和5年6月1日～令和5年7月20日 ●預入金額/1社につき1億円以上5億円以内(1億円単位) ●預入期間/令和5年8月1日～令和6年7月31日(自動解約型) ●適用利率/お預入れ日の自由金利型定期預金の店頭表示利率(預入金額1,000万円以上、期間1年) ●中途解約/原則不可

※本預金のフレームワークは環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」で示された事項を参照して策定しており、その適合性について株式会社日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。詳細は、商工中金HP掲載の「第三者意見書」をご覧ください。